

団体利用案内・申込者

森で過ごす、それは学び。

佐伯国際アーチェリーランドは、1972年にアーチェリーの普及を目的に誕生しました。日本では今よりも圧倒的に競技人口も少なく、現在でもフィールドを使ったアーチェリーがプレイできる場所は限られています。フィールドにこだわったのは、公式競技に含まれているからだけでなく、純粋にアーチェリーの楽しさがここにあるからです。数年が経過し、アーチェリー経験者、未経験者と多くの方がここを訪れ、喜んでいただくことができました。そんな声を聞くうちに気づかされたことは、森や自然の奥深さは、不安を解消し、安らぎと落ち着いた心を取り戻してくれるということです。アーチェリーの普及とともにこの環境を活かしてデジタル社会が増々加速する中、薄れていく人間の営みに寄り添う、森や自然での学びも合わせて普及していきたいと思えます。

人と森とをつなげる自然の体験プログラム。

森の中で、自然を活用して学ぶ。具体的には、カヌーやSUP、釣り、魚の掴み取りや自然物を使った工作「ブッシュクラフト」など、体を使った体験活動を組み合わせたプランを企画して、好奇心や発見から豊かな人間性、自ら学び、考える力、生きる力など創造力やチャレンジ精神を育みます。遠い存在となりつつある森や自然を人とつなげる体験プログラムは、防災活動にも通じる環境の大切さを五感で感じ取ることも、とても重要なことと考えています。

-
- お願い**
- 動きやすい服装、格好が理想です。革靴・サンダル(持参OK)のみで当施設を利用されるのは事故防止の為、ご遠慮ください。
 - 山の天気は変わりやすく動きやすいカッパなどの雨具をご用意いただくと安心です。
 - アーチェリーの扱い方などインストラクターの注意・指導を無視したり、危険行為が見受けられた場合は利用を中止させていただきます。
 - 貴重品の盗難や紛失を防ぐためにバッグなどで身につけるか、管理者による自己責任をお願いします。
 - キャンセルされる場合やご予約時間に遅れる場合、必ずご連絡ください。尚キャンセルされる場合、ご連絡日時によってはキャンセル料をご請求させていただく場合がございます。
 - 延期日のご予約は、他の団体の方の申込状況によってはお受けできない場合があります。

